

## ヘルメットを準備しましょう



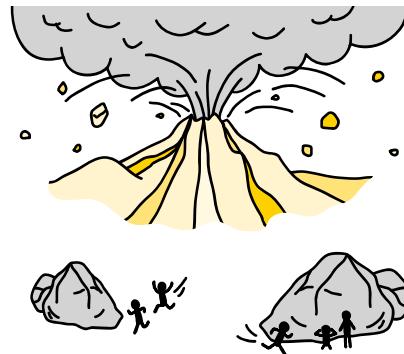
前触れなく噴火する可能性があります。万が一の噴火や岩場での落石に備えてヘルメットを準備しましょう。

## 危険な場所に立ち入らないで!



窪地や谷には火山ガスが留まっている可能性があります。立入禁止の場所には、絶対に立ち入らないようにしましょう。

## もしも噴火したら…



岩陰などに急いで避難しましょう。ヘルメットをかぶりマスクやタオルで口を塞ぎましょう。

## 情報はスマホでも入手できます



噴火速報を自動で受信できるアプリ



※「噴火警戒レベル」に関する  
情報提供等に関する協定に基づく。

※「火山ガス監視・噴火予報等実験室」

- L1. 活火山活動監視室
- L2. 火口周辺観測室
- L3. 人口規制室
- L4. 噴火警戒・監視室
- L5. 離島

## 噴火警戒・監視等の情報を 発表する資料



※「噴火警戒等に関する協定」による。



## 出発前に おさらい

雌阿寒岳版



2007年7月3日：東側上空から撮影

# 火山への 登山のしおり

企画  
制作

釧路地方気象台・網走地方気象台  
札幌管区気象台・釧路市・足寄町

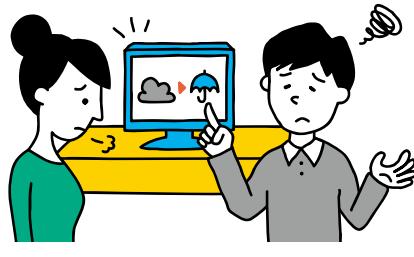


※表紙の写真は国土交通省北海道開発局の協力による

2013年10月7日  
南西側上空から撮影

2008年11月28日  
南東側上空から撮影

## 余裕を持った 登山計画を



天気予報



注意報・警報



天気が悪そうであれば、中止や延期を考えましょう。

## 装備は十分ですか？



もしもに備えて、非常食や救急用品を持参しましょう。

## 最新の気象情報を 確認



登山前に、今一度最新の気象情報を確認しましょう。

## 防寒対策は しっかりと



朝晩は気温が下がります。また、風や雨により体温が下がり、命の危険があります。夏でも防寒対策をしましょう。

## こまめに 休憩しましょう



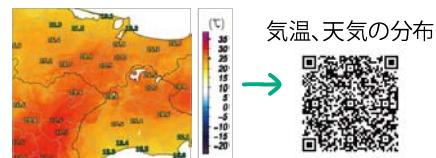
登山では知らず知らずのうちに体力が消耗します。こまめに休憩し、水分や行動食をとりましょう。

## 常に天気に 気を配りましょう



空の様子に注意しましょう。落雷や突風など、天気が急変しそうな時には急いで下山するか、安全な場所に避難しましょう。

## 山の上で役立つ 気象情報



気温、天気の分布  
→ QRコード



雨、雷の状況  
→ QRコード



## 積雪期は雪崩・滑落・ 遭難事故に要注意



積雪期は十分な体力、装備、計画が必要。知識や経験、技術の伴わない登山者は安易な登山は厳に慎んでください。

# 火山への登山のしおりのプリンター設定と折りたたみ方

折りたたむとポケットサイズになって携帯に便利

山折り



山折り

完成

## プリンター設定と折りたたみ方の解説

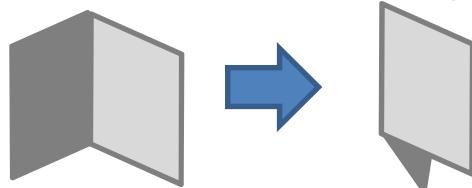
プリンター設定

「両面印刷（短辺とじ）」

フチなし印刷を推奨します。

折りたたみ方

全て山折りで折りたたんでください



山折り



完成